



ロータリーは機会の扉を開く

春日井ロータリークラブ

2020～2021年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

「今・必要な良いことをしよう。みんなで」 奉仕目的と目標を明確にしよう。



会 長：和田 了司 例会日：金曜日 12:30～13:30
 副 会 長：川瀬 治通 例会場：ホテルプラザ勝川
 副 会 長：速水 敬志 事務局：春日井市鳥居松町5-45
 幹 事：朽本 正樹 TEL：(0568)81-8498
 FAX：(0568)82-0265
 E-mail：ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp



ニュートンの林檎の木

本日のプログラム

- ・点鐘
 - ・ROTARY SONG
 - ・今月の歌
 - ・ゲスト紹介
 - ・委員会報告
 - ・会長挨拶
 - ・卓話
 - ・幹事報告
 - ・点鐘
- 司会 会場委員会**
- 会長 和田 了司君
「我等の生業」
「花」
- 会長 和田 了司君
春日井市長 伊藤 太様
- 会長 和田 了司君
春日井市長 伊藤 太様
- 幹事 朽本 正樹君
会長 和田 了司君

今月の歌

「花」
春のうららの 隅田川
のぼりくだりの 船人が
櫂のしずくも 花と散る
ながめを何に たとうべき

先週の記録

会長挨拶 会長 和田 了司君
皆さん、こんにちは、ニュートンリンゴの木の下の花見例会です。
花見例会は近年2・3年は雨にたたられ屋内での例会でありました。
久しぶりの晴れ日での花見例会です。
今から7年半前の2013年11月23日、我がロータリークラブはこの都市緑化植物園に自身の創立45

2021年4月9日(金)2471回(4月第2例会)

周年と市政70周年を祝福し「ニュートンリンゴの木」の記念植樹をいたしました。

同時に隣接の少年自然の家に「ニュートンの実験器具」をパスト会長の名畑豊氏が寄贈されました。少年自然の家に一泊研修に訪れる中学生達が科学に興味を持つきっかけとなり、春日井の地から立派な科学者が輩出されることを願いました。

リンゴの木は残念ながら害虫にかかり枯れてしまいましたが、不測のことに備えた接ぎ木されていた2代目が今日のように成長しているわけです。植物園の方にお世話して頂いている御かげです。有難いことです。本日は暑くも寒くもなく1年で一番いい季節の日です。

しかも桜が満開です。

市民病院に差し入れたあの「ありがとう弁当」を食べながら花見例会みんなで楽しみましょう。

幹事報告 幹事 朽本 正樹君

◎20・21 年度地区大会のダイジェスト映像が地区ホームページにUPされました。

◎3/28 春日井駐屯地創立 54 周年記念事業が開催され、会長が出席しました。

出席報告 委員長 友松 英樹君

会員	53名	出席	28名	出席率	52.8%
先々週の修正出席		出席	53名	出席率	100.0%

母子の健康月間

	4月16日(金)	4月23日(金)	4月30日(金)	5月7日(金)
例会予定	祝福 卓話 春日井 JC 理事長 泰丘 良玄様 春日井商工会議所青年部会長 大西 忠様	春日井警察署員表彰 卓話 春日井警察署長 鈴木田 幸治様	休会	休会

ニコボックス報告

委員長 岡本 博貴君

○久しぶりの花見例会です。植物園
スタッフの方、りんごの木の面倒あ
りがとうございます。

○ありがとう弁当楽しみです。 柘本 正樹君

○久しぶりに「花見例会」ができる
喜びで。 川瀬 治通君

○桜間に合いました。 大原 泰昭君

○ようこそ植物園へ 北 健司君

○設営ご苦労様でした。陽気がよく
なってきましたね。私は昨日よりT
シャツと短パンで寝ています。

○青年部のフォトコンテストご参
加下さい。 青山 博徳君

○卓話楽しみにしております。

岩村 幸正君 梅村 守君 岡本 博貴君

小川 茂徳君 小川 長君 小柳出和文君

風岡 明憲君 加藤 昭博君 加藤久仁明君

清水 勲君 下別府正樹君 宅間 秀順君

峠 テル子君 内藤 修久君 成瀬 浩康君

廣瀬 清司君 藤川 誠二君 三上 努君

村瀬 昌史君 山田 治君

○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

卓話

北 健司君

「春日井市植物園とニュートンのリンゴの木」

みなさんこんにちは。本日は春日井市植物園によ
うこそ。ご指名をいただきましたので、僭越ですが、
当植物園並びにニュートンのリンゴの木についてお
話しさせていただきます。

当植物園の正式名称は春日井市都市緑化植物園と
言い、グリーンピア春日井という愛称で親しまれて
います。春日井市都市緑化植物園は、都市の緑を守り、
開発が進む市街地の緑を取り戻そうとする、国土交通省の都市緑化計画の一環として、春日井市の
緑化推進の拠点として、緑化に関する技術指導、広
報活動及び各種催しを行う事を目的として作られま
した。

1981年（昭和56年）に事業着手、1988年（昭和
63年）6月1日に市制45周年記念事業として「緑の
相談所」を含めて約4ヘクタールを部分開園しまし
た。1993年（平成5年）10月に市制50周年記念と
して「緑と花の休憩所」を開設し、その後順次拡張
整備され、着工より20年の歳月を経て、2000年（平
成12年）に総面積15.8ヘクタールの都市緑化植物
園としての基本計画整備を完了しました。

現在は少年自然の家と都市緑化植物園および細野の
野外キャンプ場の3箇所を合わせて市教育委員会の
「野外教育センター」として一体化していますが、
開園当時は農政課の管轄でした。まだこの植物園が

建設途中だった頃、春日井市の北東の端に位置しま
す植物園を市民への周知と来園を目的に、農政課よ
りバラ展の開催要請があり、その受け皿として現在
の春日井ばら会を立ち上げました。

それ以来、私はこの植物園と春日井市農政課とは
大変長いお付き合いをさせていただいています。
植物園の開園が1988年6月であったため、春のバラ
の開花時期を過ぎていましたので、10月に第1回バ
ラ展を開催しました。開園以来今年で33年。春と秋
の年2回開催で、今年の5月には第66回バラ展を開
催予定であります。昨年の春はコロナ感染防止のた
めこの植物園も閉園となり、バラ展も中止となりま
したが、開園以来、年2回のバラ展を絶えることな
く続けており、毎回、沢山の来園者をお迎えしてい
ます。これからも多くの方に感動をお届けしたいと
思っています。またバラ展のみならず、四季ごとの
バラ栽培の園芸講習や、奥のバラ園の剪定作業など、
年間を通じて植物園の運営のお手伝いをしています。
園内には壁泉・カナルをはじめ、緑の相談所や緑
と花の休憩所の大温室の他、花のプロムナードには
バラ園、その西側にはしょうぶ園、芝生広場の先には
アスレチック広場や子供達に大人気の動物ふれあ
い広場があります。梅園、つばき園の他、さまざま
な果樹見本園もあります。万葉集の植物を集めた万
葉苑や、大温室にはハワイの植物コーナーもありま
す。南側の農業用ため池である大久手池のボートも
大変人気があります。

植物園の西側には少年自然の家、南側には細野の
野外キャンプ場、東側には春日井市の最高峰弥勒山
(437m)をはじめ、大谷山(425m)、道樹山(429m)
の春日井三山を中心に、内津峠から定光寺に至る東
海自然歩道を一体として、愛知高原国定公園の一角
をなす、風光明媚な春日井随一の観光スポットとな
っています。

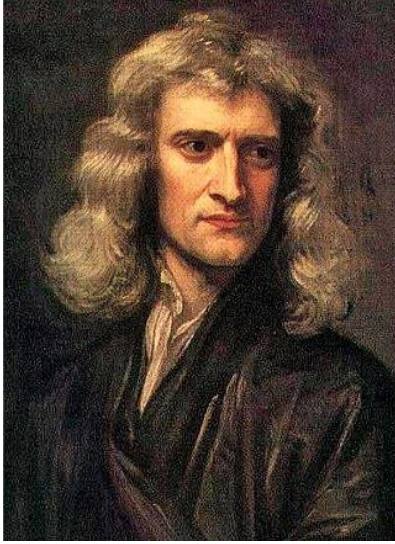
弥勒山頂上からは雄大な濃尾平野、伊勢湾をはじ
め、御嶽山、恵那山と素晴らしい眺望が開け、登山
の起点、終点となる当植物園は春日井市民のみなら
ず広く近郊より沢山の方が足を運び楽しんでいま
す。



春日井市教育委員会 野外教育センター

ニュートンのリンゴの木

さてニュートンのリンゴの木について少し触れさせていただきます。イギリスの物理学者、アイザック・ニュートン（1642-1727）は、イギリス・リンカーン州のニュートンの生家にあったリンゴの木からリンゴが落ちるのを見て「万有引力の法則」を発見したとされています。



アイザック・ニュートン（1642-1727）

詳しくは東大のホームページをご覧くださいと思いますが、日本の研究者の要望に応え、イギリスの国立物理学研究所内に植えてあったニュートンのリンゴの木から分譲した苗木1本が、1964年に羽田国際空港に到着します。しかし到着した苗木を植物防疫所で輸入植物検疫をしたところ、高接病ウイルス（Apple chlorotic leafspot virus）というリンゴ特有のウイルスに感染していることが明らかになります。病気や害虫のついた植物は国内の植物保護のため基本的に輸入が禁止されており、このような場合には原則焼却処分することになっていますが、ニュートンにちなむ貴重な文化遺産であったことから、特別に焼却処分を行わず、東大の小石川植物園で預かって隔離栽培することとなりました。その後、ウイルスの増殖が抑制される高温条件で親株を栽培し、新しく伸びた枝の先だけを他の台木に接ぎ木するという方法が繰り返し試みられ、ついにウイルスフリーのリンゴの木を作ることになりました。検疫の結果、ウイルスが発見されなかったため、15年余の歳月を経てようやく日本国内への正式輸入が許可されたのであります。

由緒あるニュートンのリンゴの木はその後、東京大学大学院理学系研究科附属植物園（通称：小石川植物園）に植栽されました。科学の振興啓発のために、子どもたちに夢を与え、科学する心を育てる事を目的として、科学にかかわる施設等に穂木で分譲されていることを春日井ロータリークラブの当時の名畑豊会長が知り、春日井ロータリークラブ45周年事業として、市制70周年の春日井市に贈ることを提案され、穂木の譲渡申請をすることになりました。入手をより確実にするため、加藤久仁明さんより丹羽秀樹衆議院議員に協力をお願いいただきました。丹羽秀樹議員は当時、第2次安倍内閣の文部科学大臣政務官で、東大への助言をして頂くに最も有力な方でありました。多くの方々のご尽力により小

石川植物園から春日井市に特別に穂木が寄贈（分譲）され、市長よりこの植物園に穂木が託されました。幸いだったことは当植物園には小原さんと言うリンゴ栽培のエキスパートがおられたことでもあります。植物園には当時数種類のリンゴを植栽していますが、ここのリンゴの樹の管理と、植物園の園芸相談員をされていた小原さんと、当時の狩山園長さんと私で綿密に計画を立てました。

穂木を丈夫な台木に接ぎ木して苗木を作り、半年かけて育て、無事に2013年（平成25年）11月23日に「春日井市制70周年」を記念して、伊藤太春日井市長や丹羽秀樹衆議院議員、友松孝雄市議会議長らによって植樹式が開催されました。

リンゴはバラ科の植物で、バラ科特有の病害虫に大変弱い弱点があります。特に古い品種は耐病性も弱く、無事に育つ保証はありませんでした。小原さんと相談し、予備の苗木を作り、植物園のバックヤードで育てていく事としました。

現在のリンゴの木は2年前に枯死した初代のリンゴの木の2代目です。カミキリムシの幼虫であるテッポウムシの食害を受け、台風によって根元から折れてしまったのであります。予備の苗木の備えが無ければ当時の努力も無に帰すところでありました。現在も植物園のバックヤードには予備の苗木を数本、大切に管理しています。リンゴは単独では結実が難しい植物ですが、開花時期の合う別のリンゴの樹を鉢で育て、受粉木としての役割を果たしたいと考えています。いつの日かリンゴの花が咲き、結実し、ニュートンのリンゴが実ることを願っています。

春日井RCがこの記念すべき素晴らしい事業に貢献できたことを誇りに思います。

今日は一日、自然の中に身を置き、様々な植物と接しながら、自然科学を体感されてはいかがでしょうか。これで本日の卓話とさせていただきます。ご静聴ありがとうございました。

今日は一日、自然の中に身を置き、様々な植物と接しながら、自然科学を体感されてはいかがでしょうか。これで本日の卓話とさせていただきます。ご静聴ありがとうございました。

今日は一日、自然の中に身を置き、様々な植物と接しながら、自然科学を体感されてはいかがでしょうか。これで本日の卓話とさせていただきます。ご静聴ありがとうございました。



ニュートンのリンゴの木 植樹式（2013.11.23）



春日井市都市緑化植物園 園長挨拶 西岡 靖成様



幹事報告 朽本 正樹君



会長挨拶 和田 了司君



卓話 北 健司君





ニュートンのリンゴの木

今週の MENU

【和洋お弁当形式】

今回は和と洋を盛り込んだ
メニューでございます。

和：菜の花の天ぷら 焼き魚
玉子焼き 蓬真丈 里芋田楽

洋：ホテル特製ハンバーグ
照焼きソースと彩りサラダ

ごはん 赤出汁

デザート
コーヒー

